

美楽舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 369

会報 第 369 号 (令和 4 年 7 月発行)

HP: <http://bigakusya.com>
Mail: info@bigakusya.com

第 393 回 (6 月) 例会

自習

投稿はありませんでした。

某日月誌

ぼうじつげっし



○6、7月某日:「鹿島茂 C『稀書探訪』の旅」日比谷図書文化館へ、講座「連載秘話 / 終わりのない古書探しの旅」「天使はほほえみ、悪魔はささやく / 古書探し II」(こちらは×荒俣宏) 参加費千円を聴き、全 144 冊の展示を見る。自分とは関係のない ANA 機内誌『翼の王国』に 12 年間連載された、本 (4400 円) は後日東京堂でサイン本を買った、また送られてきた崇文荘書店カタログから 4、5 冊見せてもらい (2 冊は既に売っていた) グランヴィルの『フロリアンの寓話』(木口木版画 80 点入り、約 6 万円) も買った、『別世界』(手彩) と 2 冊となった、まだ欲しい本はある。「フランスの古書に憑かれてから、早いもので、もう 40 年もたってしまった。この間、自己破産寸前まで行ったこともある。」(出品リスト冒頭からの引用)。2 回目は荒俣の独断場でしゃべり続けて、鹿島との対談とはならず困ったのではないかな。20 以上の画面を用意したというが、結局 3 枚ぐらいで時間が来てしまい、さらに質問で神保町の古書店の話とな

り、一誠堂、反町とかが上がり 30 分延長となった、2 回共同トーク後に販売本へのサイン会をしていた。

○7月某日:「芭蕉布 人間国宝・平良敏子と喜如嘉の仕事」大倉集へ、小冊子 (小片付、1650 円) を買った、1 階の展示で色とりどりの布を見たのは意外だった。

○某日:「ゲルハルト・リヒター展」(6 月 7 日~10 月 2 日) 近美へ、図録 (3900 円) は買った。

○某日:三鷹市美を見て昼食をして出たら、選挙演説 (有田房夫) で安倍が撃たれたとか刺されたかで重症と云っていた。改造銃とかの事件はあったけれど、自作銃とは、よくほかの人に当たらなかったな。すぐに撃たれた元総理であるので国葬になるなど思ったけど、合同葬になるとか、でもすぐに国葬 (9 月) にと発表された。でも 2 週間以上たっているのに警備不備なのに誰も責任を取っていないとは、奈良県警か警視庁か公安かがとるべきでしょう。撃たれてなければ国葬にはならなかったでしょう。